

Press Release

報道関係者各位

2016年6月30日
一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会

一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会 ライフサイエンス、自然科学分野の研究者へ助成 国内外から29通の応募、女性研究者3名に助成金の交付が決定

一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会（東京都中央区、理事長：和田佳子）は、予防医学を基盤とした遺伝子栄養学の観点から、日本の健康科学の進歩に貢献する創造的で有用な研究テーマを支援し、ライフサイエンス、自然科学分野の研究者への助成をおこなう事を目的として、学術研究又は技術開発に携わる研究者に対する助成を公募しました。このたび国内外29通の応募の中から、厳正な審査により3名の研究者へ助成金の交付を決定し、2016年6月24日に授与式を行いました。授与式の中で和田佳子理事長は、「健康科学の進歩に貢献する研究は必ずしも潤沢な研究資金があるわけではない中で、研究者の皆さんが日々努力されています。私たちはそのおかげで健康や幸せを享受することができており、これからも自信を持って研究を続けていただきたい」と祝辞を述べました。

- 学術研究又は技術開発に携わる研究者に対する助成事業
(助成金交付者の氏名と対象研究内容。助成額は各50万円)

安孫子 ユミ 氏 (筑波大学医学医療系環境生物学研究室)

研究テーマ：「食品中活性イオウ分子の同定とその環境ストレス軽減作用の検討」

ロイド 雪絵 氏 (ハワイ大学熱帯医科学研究課)

研究テーマ：「胎盤マラリアにおける長期生存型抗体を誘導するVAR2CSAの領域の特定」

小村 智美 氏 (大阪市立大学大学院生活科学研究科)

研究テーマ：「C.elegans (線虫) をモデルとした新規寿命調節遺伝子の制御機構の解明」

【財団概要】

- 名称：一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会
- 設立：2015年（平成27年）3月9日
- 拠出財産：3百万円（設立時）

一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会は2015年3月に設立し、日本及び海外における特に女性を中心とした自立支援、災害地域等の住民に対する支援、社会貢献に寄与する研究への助成などを通じて地域社会の健全な発展に寄与することを目的としています。具体的には、(1) 勤労意欲のあるシングルマザーや困難な境遇に置かれている女性・社会的弱者・青少年に対する就学・就職支援、講座・セミナー・育成・研修会等の実施。(2) 被災地域等の住民に対する就学・就職支援、講座・セミナー・育成・研修等の実施。そして(3) ライフサイエンスや自然科学等の分野における学術研究または技術開発に携わる研究者に対する助成に関する事業を行います。

<本件に関するお問い合わせ先>

一般財団法人 フォーデイズ自立支援協会 事務局
<http://fordays.or.jp/> TEL：03-6861-4550（直通）
担当：坂根、和田 E-mail：afssj@fordays.jp